



江別市立文京台小学校
学校だより No. 08
令和8年9月25日（金）
TEL 386-7700
FAX 386-7710



【大森中学校区 めざす子ども像】
ともに支え合い 夢や可能性に向かって
たくましく生きる子ども

【文京台小学校 重点目標】
なりたい自分をめざし 認め合い 高め合い 挑戦し続ける文京
台の子～子どもが主役のOne Team～文京台の教職員

令和8年度 文京台小学校 保護者中間評価（第1回）

たくさんのご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

4：あてはまる 3：だいたいあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：あてはまらない（回答138家庭）

番号	質問	R8 中間
1	学校生活（学びや友達との関わり）を楽しんでいる。	3.6
2	学習のきまりを大切に、意欲的に学習に取り組んでいる。	3.3
3	タブレット端末等を活用した学習に意欲的に取り組んでいる。	3.3
4	家庭でも本を読む習慣がある。	2.5
5	小中一貫教育の取組は、子どもの成長や安心感に役立っている。	3.1
6	なりたい自分の姿を見定めて振り返り、次につなげる学びをしている。	2.8
7	命を大切に、友達を思いやる気持ちが育っている。	3.5
8	元気で明るい挨拶を自分からしている。	3.1
9	行事や児童会活動で自分らしく力を発揮している。	3.5
10	「いじめは絶対に許さない」を理解し、良好なコミュニケーションがとれている。	3.5
11	適度に体を動かす機会がある。	3.4
12	健康と安全を意識し、規則正しい行動を取ることができている。	3.4
13	当該学年で学ぶべき学習内容を理解できている。	3.3
14	困っていることがあるとき、担任や教職員に相談したり、一緒に解決してもらったりできている。	3.2
15	教科担任制や地域と連携した学習が、子どもの成長に役立っている。	3.4
16	学校からの連絡（tutor・学校HP・学年だより等）で子どもの様子がよく伝わっている。	3.5

※設問3は1年生がタブレットを使い始める前、設問5は交流活動の時期が学年により異なるため、「回答できない」を選ばれた方を除いて集計しています（設問3は117家庭、設問5は114家庭）。活動が本格化する項目は、年度末に推移を確認します。

保護者の皆様からいただいた声

※ご意見のいくつかを掲載します。

■ 行事・学校生活への感謝／子どもの成長

- 初めての運動会の練習を家でもしていて、頑張りを感しました。
- 高学年になり初めての委員会、初めてのクラブ活動を嬉しそうに話してくれています。運動会の放送練習を家でもしていた成果を運動会で見られましたし、同級生達皆さんの成長も感じられました。先生達のおかげでよい運動会だったと思いました。子供の話からも先生が子供達に寄り添い楽しい学校生活を送れているのが伝わり感謝しています。
- 今年度から学級通信を作成してくださり、より学校での様子がわかるようになり有難いと思っています。運動会のよさこいではみんな笑顔で楽しみ、また踊りもとても上手で去年と比べ大きく成長しているなど感じました。今後も引き続きよろしくお願いたします。

■ 学年を超えた交流・あいさつに関する意見

- ・今の6年生は、1年生の頃コロナ禍で6年生との交流が少なかったため、6年生になって初めて、こんなに本来は1年生との交流があったんだと知りました。他学年との日常的な交流があることで、校外でも学年関係なく遊べる隔たりのなさは、この学校ならではのようです。1年生の頃に自分が6年生にしてもらったから、と言って1年生に優しく接する姿や先生に言われなくても率先して小さい子を守る姿に大きな成長を感じています。是非、こうした多くの交流は、今後も継続していただきたいです。一つ気になることは、自分からさよなら、おはようございます、という基本の挨拶をする子が少ないことです。毎日、こちらから声掛けしても無視してお友達と話し続け、スルーしていく子、一人で歩いていてもこちらを見向きもせず無言で去る子が非常に多いのが残念です。これは日常的な習慣なので、学校での指導だけでは不十分だと思います。各家庭でまずは親が近所の方に気持ちのよい挨拶をする姿を見せ、一緒に挨拶する生活をするのが大事だと思います。子供だけでなく、親子で挨拶運動する企画もあったら良いかもしれません。

■ 情報発信・緊急時の連絡に関する意見

- ・運動会では、急な雨でしたが、迅速なご判断のおかげで、結果無事に楽しく終えられ、先生方、PTAの方々には感謝しております。遠足では、急な雷雨で、4年生は近くの中学校に一時避難させていただいたとのことで、適切なご判断をありがとうございました。tetoruでの朝の出発連絡のように、イレギュラーな場合は配信いただけると助かります。昨年の修学旅行の際の行動状況の配信は安心できました。日々の中では、理科を置き勉に含めてくださり、少しでも肩の重さの軽減になっているので、このまま継続をお願いします。
- ・いつもお世話になっております。今年の遠足の日、一部事前の予報にも天候が崩れるとありましたが、予想以上の雷雨に見舞われ、子どもたちが一時的に近隣の中学校へ避難させていただいた、ということをお帰りに子供に聞きました。現場では適切で迅速な対処をしていただいたと思いますが、かなり激しい雨や雷鳴の中、保護者には子どもたちの状況がわからず心配しておりましたので、たとえ帰宅時間等に変更はなくとも、テトル配信で状況説明をしてほしかったなと思いました。天候の急変は仕方ないですが、そういった時のための一斉システムとしてのテトル配信、という側面もあると思います。

■ 学習・教育活動への要望

- ・校外講師さんが来た時などは、家庭でもとても楽しそうに話をしてくれたり、親に教えてくれたりするので、今後も定期的に専門家の話を聞ける場を設けてくださればありがたいです。

■ 中間時点で回答できない項目について

- ・初めての運動会で、息子を含めて子どもたちが頑張っている姿を見てとても感動した。また、先生、保護者の役員、大学生のお手伝いの皆さんのサポートにも感謝しています。3番のタブレット学習の質問はまだ始まっていないため回答できません。5番の小中一貫についてもどのような活動がなされているかわからないため回答できませんことをお伝え致します。

今後の手立て

138家庭から回答をいただきました。数値と自由記述を成果・課題・今後の手立ての視点で整理し、次のように教育活動へ生かしてまいります。

【評価結果から】 「学校生活を楽しんでいる」3.6、「学校からの連絡で様子が伝わっている」3.5、「いじめを許さず良好なコミュニケーションがとれている」3.5など、安心して学校生活を送る姿や情報発信が高く評価されました。温かい関わりと分かりやすい発信を、今後も大切にします。	【行事・体験的な学び】 運動会、遠足、委員会・クラブ活動、社会見学などを通じた成長への声を多くいただきました。子どもが目的をもち、仲間と協力し、自分らしく力を発揮できる活動を続けます。外部講師や地域の方から学ぶ機会も、教育課程との関連を踏まえて充実させます。
【読書・あいさつ】 「家庭でも本を読む習慣」2.5と「自分から挨拶」3.1は、継続して取り組む項目です。学校での読書活動や日常の挨拶指導を進めるとともに、学年だよりや懇談等を通して家庭にも働きかけ、子どもを中心に学校と家庭が同じ方向で習慣づくりを支えます。	【見通しと振り返り】 「なりたい自分を見定め、振り返って次につなげる学び」は2.8でした。本校では毎日の授業で、はじめに「めあて」を確かめ、終わりに「分かったこと・次にがんばること」を振り返る学習を積み重ね、行事でも同じ流れを大切にしています。授業や行事での子どもの姿を、これからもお伝えしていきます。
【緊急時の連絡】 遠足の際の雷雨では、安全を最優先に近隣の中学校へ一時避難しました。その間の様子が分からず心配されたとのことご意見をいただきました。緊急時はまず現場での安全確保が優先となりますが、落ち着いた段階でどこまでお知らせできるとよいか、tetoruの活用も含めて検討を進めます。	【取組の見える化】 タブレット学習3.3、小中一貫教育3.1には、中間時点で活動を見ていないため回答できないという声が含まれています。活動のねらいや子どもの姿を、学級・学年通信、学校HP、tetoru等で分かりやすく発信し、学校の取組が家庭に届くよう改善します。

よりよい教育のために、たくさんのご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。